

👉 時間割を作成しよう

## 4. 時間割を作ってみよう

### 科目区分と取るべき単位の把握

#### 👉 時間割作成の手順

履修計画と時間割は、自分の学年や進みたい専攻をしっかりと把握した上で作成しなければなりません。

👉 「教養教育科目」の一覧表 📄 III-20～III-21 ページ 表1

★ 専攻に関わらず、1・2年次に必要な共通の教養教育科目を学年ごとに載せた表です。

👉 「専門教育科目」の一覧表

★ 専攻ごとの指定科目だけを学年ごとに載せた表です。

国際文化専攻 III-22～III-23 ページ 表2 語学教育専攻 III-24～III-25 ページ 表3

経営専攻 III-26～III-27 ページ 表4 情報システムズ専攻 III-28～III-29 ページ 表5

診療情報管理専攻 III-30～III-31 ページ 表6 観光産業専攻 III-32～III-34 ページ 表7

👉 その他「副専攻科目」III-35～III-41 ページ 「資格」IV-4～IV-13 ページ

#### ステップ1

2つの表を使う!!

教養教育科目  
一覧表  
III-20～III-21  
ページ表1

表1 教養教育科目一覧 (III-20～III-21 ページ) から、自分の学年で取れる、区分ごとに必要な科目をリストアップする。

専門教育科目  
一覧表  
III-22～III-34  
ページ表2～7  
(専攻ごと)

表2～7 専門教養教育科目一覧 (III-22～III-34 ページ) から、希望する専攻の表を選び、自分の学年で取れる、区分ごとに必要な科目をリストアップする。

#### ステップ2



Web上で公開されている『授業計画』で講義内容を確認する。

1年次はコミュニケーションスキル科目(必修)が最優先!



Web上で公開されている『授業時間割』を見て、開講学期を確認し、時間のダブリなどがいないかを確認して時間割を作成する。

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					

## 👉 科目一覧表

Ⅲ-20～Ⅲ-21 ページの表1は、「教養教育科目」の一覧表です。1年次では、「教養教育科目」を中心に履修計画を立てることが望ましいので、この表1を見ながら、必修科目を優先的に、各科目区分から必要な単位数を履修していくことを心がけてください。なお、「教養教育科目」だけで1学期の20単位は埋められないので、足りない分は「専門教育科目」から履修します。

Ⅲ-22～Ⅲ-34 ページの表2～7は、専攻ごとの「専門教育科目」の一覧表です。1・2年次では、3年次の専攻選択を念頭に置きながら履修計画を立てることが望ましいので、できるだけ希望する専攻の「専門教育科目」一覧表に載っている科目を選択し、専攻決定に備えます。

そして3年次・4年次では、卒業後の進路を念頭に置き、「専攻専門教育科目」を中心に履修計画を立てることが望ましいので、自分の専攻の表を見ながら、必修科目を優先的に、各科目区分から必要な単位数を履修していくことを心がけてください。